第３期　大阪狭山市
子ども・子育て支援事業計画
【さやまっ子のびのびプラン】

令和７年度～令和１１年度

（令和７年度）

実績報告書

令和８年６月

大阪狭山市

１．教育・保育の量と提供体制の実績

事業内容	幼稚園、保育所、認定こども園及び地域型保育事業において、教育または保育を提供する

１号認定（教育利用：３歳～５歳）　（各年度４月１日現在）

			令和２年度（2020年度）	令和３年度（2021年度）	令和４年度（2022年度）	令和５年度（2023年度）	令和６年度（2024年度）	令和７年度（2025年度）
利用希望者	計画	A	859人	871人	860人	745人	729人	591人
	実績	B	858人	734人	673人	697人	619人	572人
提供体制	計画	C	1,153人	1,230人	1,120人	1,129人	1,129人	1,025人
	実績	D	1,149人	1,100人	1,048人	1,065人	1,025人	1,017人
提供体制に対する利用希望者数		D－B	291人	366人	375人	368人	406人	445人

利用希望者、提供体制とも計画より少ない実績となったが、利用希望者の実績よりも提供体制が上回っており、供給過剰となっている。

２号認定（保育利用：３歳～５歳）　（各年度４月１日現在）

			令和２年度（2020年度）	令和３年度（2021年度）	令和４年度（2022年度）	令和５年度（2023年度）	令和６年度（2024年度）	令和７年度（2025年度）
利用希望者	計画	A	734人	744人	735人	862人	844人	958人
	実績	B	773人	830人	853人	906人	922人	969人
提供体制	計画	C	757人	769人	792人	858人	858人	857人
	実績	D	758人	798人	793人	856人	857人	861人
提供体制に対する利用希望者数		D－B	△15人	△32人	△60人	△50人	△65人	△108人

利用希望者の実績値は前年度と比べて４７人増加した。利用希望者の実績より提供体制が１０８人不足したが、定員の弾力化等により最終的な待機児童は４２人となった。

３号認定（保育利用：０歳～２歳）　　（各年度４月１日現在）

			令和２年度（2020年度）	令和３年度（2021年度）	令和４年度（2022年度）	令和５年度（2023年度）	令和６年度（2024年度）	令和７年度（2025年度）
利用希望者	計画	A	539人	523人	518人	618人	635人	625人
	実績	B	581人	551人	594人	587人	646人	667人
提供体制	計画	C	486人	507人	535人	599人	599人	588人
	実績	D	503人	528人	553人	590人	588人	593人
提供体制に対する利用希望者数		D－B	△78人	△23人	△41人	3人	△58人	△74人

利用希望者の実績値は前年度と比べて２１人増加した。利用希望者の実績より提供体制が７４人不足したが、定員の弾力化等により最終的な待機児童は６５人となった。

２．地域子ども・子育て支援事業の提供体制の実績

（１）利用者支援事業

事業内容	教育・保育施設や地域の子育て支援事業等の情報提供及び必要に応じ相談・助言等を行うとともに、関係機関との連絡調整等を実施する

		令和２年度（2020 年度）	令和３年度（2021 年度）	令和４年度（2022 年度）	令和５年度（2023 年度）	令和６年度（2024 年度）	令和７年度（2025 年度）
事業数	計画	３ケ所	３ケ所	３ケ所	３ケ所	３ケ所	３ケ所
	実績	３ケ所	３ケ所	３ケ所	３ケ所	３ケ所	４ケ所

ぽっぽえん及びＵＰっぷでは、利用者支援事業の基本型として、保育・子育てコンシェルジュを配置し、個々のニーズにあった相談・助言を行った。

また、児童福祉機能と母子保健機能が連携し一体的に支援を行うこども家庭センター型では、こども自身や保護者の意見を取り入れた「サポートプラン」を作成するなど、寄り添った支援を実施した。

妊婦等包括相談支援事業型では、妊婦・その配偶者等に面談等を実施し、必要な情報提供や相談に応じるとともに、ニーズに応じて必要な支援につなげる伴走型相談支援を実施した。

（２）延長保育（時間外保育）事業

事業内容	保育認定を受けた子どもについて、通常の利用時間以外の時間において、認定こども園、保育所等で保育を実施する

		令和２年度（2020 年度）	令和３年度（2021 年度）	令和４年度（2022 年度）	令和５年度（2023 年度）	令和６年度（2024 年度）	令和７年度（2025 年度）
利用児童	計画	598 人	606 人	599 人	597 人	583 人	629 人
	実績	699 人	611 人	614 人	603 人	607 人	608 人

保育所や認定こども園において、１時間又は２時間の延長保育事業を実施し、年間６０８人、延べ７，２０７人の利用があった。実績値が計画値を２１人下回ったが、各施設において円滑に事業を実施した。

（3）放課後児童健全育成事業

事業内容	保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校就学児童について、放課後に適切な遊び及び生活の場を提供し、その健全な育成を図る

（各年度４月１日現在）

		令和２年度（2020年度）	令和３年度（2021年度）	令和４年度（2022年度）	令和５年度（2023年度）	令和６年度（2024年度）	令和７年度（2025年度）
利用希望者	計画	852人	882人	882人	882人	882人	1,037人
	実績	880人	863人	865人	933人	995人	1,042人
提供体制	計画	852人	882人	882人	882人	882人	1,041人
	実績	852人	882人	882人	882人	934人	1,041人
利用者数		811人	840人	842人	886人	943人	993人

公設及び民間放課後児童会において、計１，０４１人分の受け入れ枠を整備したが、校区ごとに定員数や需要が異なり、東放課後児童会及び第七放課後児童会においては定員を超える申し込みがあったため、全体の利用者数は９９３人にとどまり、待機児童数は４９人となった。

（4）子育て短期支援事業

事業内容	保護者の疾病等の理由により家庭において養育を受けることが一時的に困難となった児童について、児童養護施設等に入所させ必要な保護やその他の支援を行う

		令和２年度（2020年度）	令和３年度（2021年度）	令和４年度（2022年度）	令和５年度（2023年度）	令和６年度（2024年度）	令和７年度（2025年度）
利用児童	計画	45人	45人	45人	45人	45人	75人
	実績	0人	0人	0人	3人	26人	51人

希望者がより利用しやすくなるよう、２世帯に対し、施設との利用調整を行い、計１０回、延べ５１人の利用を支援した。

（5）乳児家庭全戸訪問事業

事業内容	生後４か月までの乳児のいる全ての家庭を訪問し、子育て支援に関する情報提供や養育環境等の把握を行う

		令和２年度（2020 年度）	令和３年度（2021 年度）	令和４年度（2022 年度）	令和５年度（2023 年度）	令和６年度（2024 年度）	令和７年度（2025 年度）
訪問家庭	計画	500 人	480 人	480 人	480 人	480 人	480 人
	実績	408 人	463 人	405 人	402 人	330 人	358 人

（注）実績は家庭数で算定しているため、多胎家庭は１人と算定している。

助産師または保健師が、３５８人（里帰り出産家庭を含む）の家庭を訪問した。併せて、訪問を通じて伴走型相談支援及び経済的支援のための給付金申請書の交付を実施した。

（6）養育支援訪問事業

事業内容	養育支援が特に必要な家庭に対して、看護師・助産師等の訪問支援者がその居宅を訪問し、養育に関する指導・助言等、その他必要な支援を行う

		令和２年度（2020 年度）	令和３年度（2021 年度）	令和４年度（2022 年度）	令和５年度（2023 年度）	令和６年度（2024 年度）	令和７年度（2025 年度）
訪問家庭	計画	9 人	10 人	10 人	10 人	10 人	10 人
	実績	1 人	5 人	14 人	9 人	33 人	15 人

養育支援が特に必要である２世帯、延べ１５人（回）に対し、看護師・助産師等の訪問支援者がその居宅を訪問し、養育に関する相談・指導・助言等を行うことにより、適切な養育の実施を確保した。

なお、令和７年度から事業整理を行ったため、令和６年度までは家庭訪問支援員による育児支援の実績を掲載している。

（7）地域子育て支援拠点事業

事業内容	乳幼児及びその保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行う

		令和２年度（2020 年度）	令和３年度（2021 年度）	令和４年度（2022 年度）	令和５年度（2023 年度）	令和６年度（2024 年度）	令和７年度（2025 年度）
運営箇所	計画	４ケ所	４ケ所	４ケ所	４ケ所	４ケ所	４ケ所
	実績	４ケ所	４ケ所	４ケ所	４ケ所	４ケ所	４ケ所

ぽっぽえん、ＵＰっぷ、わんぱくプラザ（池尻保育園内）、子育てひろばくみのき（旧くみの木幼稚園内）の４施設において、安全・安心な遊びの場を提供し、乳幼児や保護者同士の交流、子育て講座、気軽に相談できる場を提供し、地域の子育て家庭の支援を行った。

（8）一時預かり事業

事業内容	家庭において保育を受けることが一時的に困難となった児童を主に昼間、認定こども園、幼稚園、保育所、地域子育て支援拠点その他の場所において一時的に預かり、必要な保育を行う

◆幼稚園等における在園児を対象とした一時預かり（預かり保育）

		令和２年度（2020 年度）	令和３年度（2021 年度）	令和４年度（2022 年度）	令和５年度（2023 年度）	令和６年度（2024 年度）	令和７年度（2025 年度）
利用数	計画	13,359 人	13,544 人	13,383 人	13,277 人	12,697 人	13,019 人
	実績	11,759 人	12,087 人	12,611 人	14,555 人	15,560 人	15,370 人

（実績は市内施設のみ）

市内の幼稚園３園と認定こども園７園において、午後５時まで預かり保育事業を実施した。利用実績は前年度より１９０人減少したものの、実績値が計画値を２，３５１人上回った。

◆預かり保育以外の一時預かり

		令和２年度（2020 年度）	令和３年度（2021 年度）	令和４年度（2022 年度）	令和５年度（2023 年度）	令和６年度（2024 年度）	令和７年度（2025 年度）
利用者	計画	3,790 人	3,731 人	3,713 人	3,671 人	3,667 人	2,379 人
	実績	2,569 人	2,180 人	2,787 人	1,704 人	1,960 人	1,877 人

保育所、認定こども園、地域子育て支援拠点において一時預かり事業を実施し、不定期の就労や通院などの理由によって一時的に保育を必要とする保護者を支援した。利用延べ人数は前年度に比べて８３人の減少となった。

（９）病児病後児保育事業

事業内容	病児・病後児について、病院・保育所等に付設された専用スペース等において、看護師等が一時的に保育する

		令和２年度（2020 年度）	令和３年度（2021 年度）	令和４年度（2022 年度）	令和５年度（2023 年度）	令和６年度（2024 年度）	令和７年度（2025 年度）
利用者	計画	50 人	50 人	50 人	50 人	50 人	20 人
	実績	4 人	9 人	5 人	12 人	5 人	4 人

１日あたり利用定員３人の事業を実施し、病後児の保育を行った。

なお、過去の利用実績数を基に、第３期計画（令和７年度）より、提供体制（計画数）を見直した。

（10）子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター事業）

事業内容	乳幼児や小学生等の児童を有する子育て中の保護者を会員として、児童の預かり等の援助を受けることを希望する者と、当該援助を行うことを希望する者との相互援助活動に関する連絡・調整を行う

		令和２年度（2020 年度	令和３年度（2021 年度）	令和４年度（2022 年度）	令和５年度（2023 年度）	令和６年度（2024 年度）	令和７年度（2025 年度）
利用者	計画	150 人	150 人	150 人	200 人	210 人	200 人
	実績	99 人	189 人	177 人	174 人	170 人	269 人

放課後児童会利用後の迎えや習い事等の送迎等、定期的な利用が増加し、延べ利用者数は前年度に比べて９９人の増加となった。

（11）妊婦健康診査

事業内容	妊婦の健康の保持及び増進を図るため、妊婦に対する健康診査として、健康状態の把握、検査計測、保健指導を実施するとともに、妊娠期間中、適時必要に応じた医学的検査を実施する

		令和２年度（2020 年度）	令和３年度（2021 年度）	令和４年度（2022 年度）	令和５年度（2023 年度）	令和６年度（2024 年度）	令和７年度（2025 年度）
健診回数	計画	6,100 回	6,000 回	6,000 回	6,000 回	6,000 回	6,300 回
	実績	5,375 回	5,433 回	5,093 回	4,565 回	4,276 回	4,356 回

府内の指定医療機関において、妊婦１人当たり１４回（多胎妊婦は５回分追加）まで公費負担による妊婦健康診査を実施した。延べ健診回数は４，３５６回で、前年度に比べて８０回の増加となった。

（12）子育て世帯訪問支援事業

事業内容	家事・子育て等に対して不安や負担を抱える子育て家庭、妊産婦等がいる家庭の居宅を訪問支援員が訪問し、家事・子育て等の支援を行う

		令和２年度（2020 年度）	令和３年度（2021 年度）	令和４年度（2022 年度）	令和５年度（2023 年度）	令和６年度（2024 年度）	令和７年度（2025 年度）
訪問家庭	計画	－	－	－	－	－	192 人
	実績	－	－	－	－	２人	343 人

支援を希望する１９世帯、延べ３４３人（回）の家事・子育て等の支援を行った。なお、令和７年度から新たに地域子ども・子育て支援事業に位置付けされたが、本市では令和７年１月より本事業を実施している。

（13）妊婦等包括相談支援事業

事業内容	妊婦等に対して面談を行うことにより、妊婦等の心身の状況、その置かれている環境等の把握を行うほか、母子保健及び子育てに関する情報の提供、相談などを行う

		令和２年度（2020 年度）	令和３年度（2021 年度）	令和４年度（2022 年度）	令和５年度（2023 年度）	令和６年度（2024 年度）	令和７年度（2025 年度）
面談人数	計画	－	－	－	－	－	1,050 人
	実績	－	－	－	－	－	1,058 人

妊婦等に対して、母子健康手帳交付後、妊娠８か月頃やこんにちは赤ちゃん訪問時などの機会に、子育てガイドを用いて助産師等が面談を実施し、妊婦等の心身の状況、環境の把握や、母子保健及び子育てに関する情報の提供、相談を行った。

延べ面談人数は、１，０５８人で、計画どおりの実績となった。

（14）産後ケア事業

事業内容	出産後１年以内の母子に対して、助産師等の専門職が心身のケアや育児のサポート等の支援を行う

		令和２年度（2020 年度）	令和３年度（2021 年度）	令和４年度（2022 年度）	令和５年度（2023 年度）	令和６年度（2024 年度）	令和７年度（2025 年度）
健診者数	計画	－	－	－	－	－	200 人
	実績	14 人	24 人	29 人	84 人	149 人	172 人

府内の産後ケア施設または利用者の居宅にて、育児や乳房のケアについての相談や、授乳や沐浴などの育児方法の指導、お母さんのこころのサポートなどを行った。

延べ利用人数は１７２人であった。なお、令和７年度から新たに地域子ども・子育て支援事業に位置付けされたが、本市では平成２９年４月より本事業を実施している。

３．一般事業の実施状況について

実施計画書に掲げる２０６事業のうち、令和７年度において新たに取り組んだ事業

No.	事業名	事業内容	令和７年度実績
196	保育所・認定こども園等の給食費無償化事業	市内外・公立民間を問わず、保育所、認定こども園及び幼稚園に通う３歳児から５歳児の保護者に対し、６ヶ月分の給食費（主食費）を無償化することにより、子育て世帯の経済的な負担の軽減を図る。	保育所、認定こども園及び幼稚園に通う 3～5 歳児の子どもの保護者に対し、令和 7 年 9 月～令和 8 年 2 月分まで 6 ヶ月間の給食費（主食費）の無償化を行うことにより、子育て世帯の経済的な負担軽減を行った。 令和 7 年 9 月～令和 8 年 2 月分実績 〇民間・他市公立　保育所、認定こども園等 対象者人数　1,291 人 補助金額　　14,028,630 円 〇公立　幼稚園 対象者人数　117 人 補助金額　　1,500,760 円 〇公立　認定こども園 対象者人数　105 人 補助金額　　605,200 円 合計　対象者人数 1,513 人、補助金額 16,134,590 円
197	保育所・認定こども園等の給食材料費に係る物価高騰支援事業	食材費の高騰に伴い、市内にある民間保育所等に対して給食費に係る費用の補助を行うことにより、保護者負担の増加を抑え、栄養バランスや量を確保した給食の提供を含めた事業運営を実施できるよう支援する。	食材費の高騰に伴い、市内にある民間保育所等に給食の食材費の補助を行うことにより、保護者負担の増加を抑え、栄養バランスや量を確保した給食の提供を支援した。 対象施設　11 施設 補助金額　4,842,000 円

201	ヤングケアラー支援事業	ヤングケアラー（家族の介護その他の日常生活上の世話を過度に行っていると認められるこども）を把握するための実態調査を学校を通じて行い、支援が必要と判断したこどもに対し、関係機関との支援調整の上、家事支援などの個別具体的な支援につなげる。	市内小中学校（10 校）を通じて、記名式のオンラインアンケートを実施した。 こども家庭センター職員による面談等を行い、要保護児童対策地域協議会にて３名の見守りを開始した。